

第 10 回

令和 6 年 10 月 7 日

No.1717

会長 穂田 英一郎  
幹事 宿利 美穂

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

祝40周年、歩みに感謝  
そして広がれ友情の輪  
～一人ひとりが主人公～

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2024-'25年度  
国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーの  
マジック」

R I 会長 ステファニー・A.アーチック  
RI第2720地区ガバナー 三村 彰 吾  
大分第4グループガバナー補佐 佐藤 憲 幸

### ■ 本日のプログラム (10月7日)

12:30	点 鐘
	会 食
	ロータリーソング 「我等の生業」
	ゲスト・ビジターの紹介 会長 穂田 英一郎
	会長の時間 会長 穂田 英一郎
	出席報告 出席担当 尾上 昭 宏
	幹事報告 幹事 宿利 美穂
	委員会報告 「関係委員会」
	ニコニコタイム 親睦 朝来野 香 織
13:00	創立40周年式典について 全員協議会(3)

### \* 今週のお祝い

結婚記念日 宿利 美穂会員 (10月8日)  
在籍記念 佐方 文昭会員 (4年)

### ■ 第9回例会の記録 (10月2日)

ガバナー公式訪問 ガバナーアドレス

### ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : 三村 彰吾様 (RI第2720地区ガバナー)  
佐藤 憲幸様 (RI第2720地区大分第4グループガバナー補佐)  
工藤 直美様 (RI第2720地区副幹事)  
住永栄一郎様 (RI第2720地区副幹事)

### ・出席報告 (10月2日)

会員総数	27 名
10 月 2 日	
出席免除	1 名
出席会員数	15 名
出席率	57.69 %
ゲスト	4 名
ビジター	13 名
8 月 26 日	
修正出席率	81.48 %

(サインのみ受付)

### ロータリーソング

### 【我等の生業】

我等の生業なりわいさまざまなれど 力むるところは向上奉仕  
集いて図る心は一つ おお ロータリアン  
求むるところは平和親睦やわらび むつみ 我等の集い

### 会長の時間 (10月7日) 会長 穂田 英一郎

今回は、9月29日にありました大分第4グループのIM (INTERCITY MEETING) について感想を含めお話しさせていただきます。

プログラムは倉堀翔先生による講演「嘘をつかずに生きるとは～クラリネットと共に～」でした。男性の体で生まれたトランスジェンダー女性としてのこれまで、特に学生時代の苦悩、音楽との出会い、人生の恩師との出会い、ご自身の生き方を拝聴しました。

倉堀先生のご講演は各地でなされていますので、講演内容については詳しく述べませんが、外見的に男性であったことから生じる生きづらさ・差別の連続であったお話、男性として生活をする違和感や強制での自分らしさの抑圧のお話では、幼少期から思春期にかけて形づくられる自分らしさ・アイデンティティとの葛藤は筆舌には耐えがたいものと拝察しました。

そんな学生生活の中で出会った音楽と恩師との出会いのお話に心打たれました。出会いには様々ありますが恩師との出会い、特に学生時代の恩師との出会いは殆ど自分で選ぶことはできないのではないのでしょうか。素晴らしい出会いであったと思いました。その出会いがきっかけで現在の教育者兼クラリネット奏者となりました。

そして、教育者になって当時勤務されていた学校での生徒からの正直な疑問をきっかけに「自分が嘘をついて生きていた」ことを悟り、女性として「嘘をつかずに生きる」ことを決めたそうです。嘘をつかずに生きることを決めたそうです。嘘をつかずに生きることを決めたそうです。嘘をつかずに生きることを決めたそうです。嘘をつかずに生きることを決めたそうです。

私は零細経営者でもあり、家に帰ると五人の子供の父親です。「普通」や「固定観念」で成長して大人になった「自分とは何者か」を考えさせられました。その結果、ありのままを受け入れる寛容さを大切に生きていこうと決めました。講演冒頭にあった大正時代末期から昭和時代初期にかけて活躍した童話詩人金子みすゞ氏の「みんなちがってみんないい」の言葉がとても印象的でした。倉堀先生のますますのご活躍を祈念いたします。

### 例会の予定

- 10月14日 (月) 定款細則の規定による休会
- 10月21日 (月) ゲスト卓話 (調整中)
- 10月28日 (月) 職場例会「荷揚町複合公共施設」
- 11月 4日 (月) 定款細則の規定による休会
- 11月11日 (月) 40周年について全員協議会(4)

## 1. RI会長テーマ「The Magic of Rotary」(ロータリーのマジック)

## 2. 地区スローガン寛容な心でロータリーの未来そして若者の未来を考えよう

## 3. 地区活動重点項目

## ①ロータリーのことをもっと知ってもらおう

ロータリーリーダーシップ研究会

11/16, 17 大分、2/15, 16 大分、5/10 熊本

## ②若者と繋がり若者のことを考えよう

I) ロータリーの青少年プログラムに参加してもらう。

II) 米山記念奨学生と交流をもってもらおう。

III) ローターアクトのことを考えてもらう。

## ③ロータリー財団を理解し活用しよう

年次基金 目標1人150\$

今年度の地区補助金事業 44クラブ/73クラブ

来年1月25日 補助金セミナー

## ④ポリオ根絶させよう

日本におけるポリオのワクチン

1人あたり¥20,000×約80万人=¥16,000,000,000 160億円

ロータリーの年間のポリオ寄付額 \$50,000,000 72億円

世界ポリオデー 10月24日

## 第3条 クラブの目的

(a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと

(b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること

(c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること

(d) ロータリー財団を支援すること

(e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること  
標準ロータリークラブ定款

## 「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することである

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会と

すること：クラブ奉仕

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること：職業奉仕

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること：社会奉仕

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること：国際奉仕

青少年奉仕

## ロータリービジョン声明

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています



## 謝辞

私は大分1985ロータリークラブ本年度会長の穂田英一郎と申します。ひと言御礼を述べさせていただきます。

本日は、ガバナー 三村彰吾さま、地区副幹事 工藤直美さま(熊本りんどうRC) ならびに地区副幹事 住永栄一郎さま(熊本りんどうRC) におかれましては、熊本より、大分城西ロータリークラブならびに大分1985ロータリークラブへ公式訪問くださり誠にありがとうございました。

また、本日合同例会の開催にあたり、運営に当たってくださりました大分城西ロータリークラブの皆様、誠にありがとうございました。

本日のガバナーアドレスでは、三村ガバナーの自己紹介から始まり地区スローガン「寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう」のお話をしてくださいました。

その中で3点、まず1点目がステファニーA.アーチック国際ロータリー会長が女性として2人目の会長であり、女性初となる2022-23年度ジュニファーE.ジョーンズ国際ロータリー会長誕生から時間が経っていないことでロータリーは変化している。また会長テーマである「ロータリーのマジック」(和訳)では、必ずしも大きなプロジェクトをする必要はない、大きくないプロジェクトの積み重ねがマジックを引き起こすとのお話が印象に残りました。

2点目が、地区スローガン「寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう」を決めるに至った経緯について、世界の人口動態と日本との差が大きい現実、若者を応援したいという熱意、そしてその熱意を包含する寛容精神、現在のロータリーの友に通じる初版「The National Rotarian」ロータリー創設者ポール・ハリスの寄稿第一段落目に「I would shout toleration!」(私は寛容を叫ぶ(直訳))と書かれています。この「寛容」に三村ガバナーのお人柄が出ている気がいたしました。

3点目に地区重点目標のうち、ロータリー定款中、クラブの目的についての解説をしてくださり、1点目であったようはロータリーは変化しているが、ロータリーの本幹としては誕生以来変わっていない(普遍性)をお話くださったほか、青少年との交流、具体的には青少年交換留学や米山記念奨学生、RYLAでは青少年との交流できるプログラムを紹介・解説くださった以上3点が特に印象に残りました。

そして、「寛容」と「若者の未来」のキーワードをロータリー活動に生かすことをお誓いして、御礼の言葉に代えたいと思います。また、三村ガバナーにおかれましては、ご多忙の日が続くと思われまますが、ご健康に留意され、ますますご活躍されることをご祈念申し上げます。

本日はありがとうございました。

## 幹事報告

- ・ガバナー月信 10月号
- ・10月ロータリーレート 1ドル=142円
- ・ポリオデーTシャツのご案内  
Tシャツ1枚2,500円  
(1枚あたり500円以上のポリオ募金含む)
- ・大分地区カウンセラー報告会兼第2回クラブ米山委員会セミナー開催について  
日時 2024年10月26日(土) 13:30~16:00  
(登録開始13:00)
- 場所 コンバルホール  
登録料 2,000円 締切り10月16日(水)
- ・ガバナーノミニー・デジグネート(2027~2028年度ガバナー)決定のご報告  
大分城西ロータリークラブ 芳崎 一郎氏をガバナーノミニー・デジグネートとして決定することを、国際ロータリー第2720地区会員の皆様へ宣言いたします。

## ニコボックス

★三村 彰吾様 (RI第2720地区ガバナー) ★工藤 直美様 (RI第2720地区副幹事) ★住永 栄一郎様 (RI第2720地区副幹事)

本日お越しの三村ガバナーより、各クラブへニコボックスをいただいております。ご厚意に心より感謝申し上げます。

★全会員(各1口)

本日の三村ガバナーの公式訪問を記念しまして、本日参加の全クラブ全会員より1口ずつお願いいたします。